

撮影・複写・転載禁止

八王子市介護支援専門員研修会  
**災害時に備えて日頃からやっておきたい  
犬のトレーニング**

ヤマザキ動物看護大学 動物看護学部  
 伴侶動物行動管理学研究室  
 講師 堀井 隆行

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【プログラム(2025.11.12)】

1. 災害時に備えて犬に教えておきたいこと
2. 日常でも役立つ！トレーニング方法
3. まとめ

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【逃げ出すよりも飼い主の近くに居る・来る確率を高める】

発災時…

**逸走のリスク**

危険・不安

安全・安心

屋内・屋外ともに…

- ①名前を呼ばれたら 飼い主に注目する
- ②アイコンタクトがとれる
- ③呼ばれたら戻ってくる
- ④首輪・ハーネス・リードを 着けてもらいたがる

屋外で外れた場合…

大前提：飼い主と犬との間の愛着関係の形成

イラスト：いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【どうして愛着関係の形成が重要なのか？】

愛着行動のなかには…

**飼い主のそばに居ようとする行動  
(近接性の維持)**

**飼い主に安心や  
保護を求める行動  
(安全な避難所)**

発災時にイヌ自身から  
飼い主の近くに居ようとする  
確率UP

飼い主の存在によって  
イヌのストレスも緩和  
(social buffering)

日頃から親和的なリーダーシップを心がける

イラスト：いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【アイコンタクトで社会的な絆を強める(参考資料)】

撮影・複写・転載禁止

1 愛犬が飼い主を見つめる  
2 飼い主が愛犬を見つめ返す  
3 飼い主から愛犬への親和的な行動が増える  
4 愛犬から飼い主への親和的な行動が増える

オキシトシンには社会的な絆を形成する作用があることが知られている。アイコンタクトが成立すれば好循環に期待できる。

イヌと人がアイコンタクトすることで互いにオキシトシン分泌が増える

イラスト:ペット用品ブランドHertz HPより引用

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【発災時に飼い主が落ち着いて対応できるように】

撮影・複写・転載禁止

発災時は飼い主も慌ててしまうものだが…

飼い主が慌てるとイヌも慌てやすい(イヌがパニックになる要因)

飼い主が慌てて追いかけるとイヌは逃げる(イヌが逸走する要因)

イヌのためにも冷静な対応が求められる

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【発災時に屋外に居る場合は首輪・ハーネス抜けに注意】

撮影・複写・転載禁止

驚いてリードを放さないことも大切だが…

柴犬などの日本犬はとくに抜けやすい

この状態になると首輪・ハーネスが抜けるリスクが高い(イヌが逸走する要因)

イヌがパニック状態になると後ずさりしやすいので要注意！サイズ調節などで日頃から抜けないように対策

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【万が一の逸走に備えて装着しておく！】

撮影・複写・転載禁止

①鑑札  
②注射済票  
③マイクロチップ  
④迷子札

①②は法定義務  
③は販売業者の義務  
④は飼い主の責任  
④を常に身につけておくと理想的な対策

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【速やかに避難準備ができるように】

逸走の心配がなくなったら…

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

①抱っこなどで捕まえられる  
②首輪・ハーネス・リードを着けてもらいたがる  
③クレートやキャリーバッグ、カートなどに入りたがる

日常のお出かけ時に練習して備えておく

イラスト:「いらすとや」

【飼い主と落ち着いて歩けるように】

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

①飼い主と協調して歩行できる  
②慌てた人やイヌがいてもパニックにならない  
③は個体特性や社会化の問題もある。難しい場合はサポートする方法を考えておきたい。(とくに大型犬)

イラスト:「いらすとや」

【飼い主と離れても落ち着いていられるように】

同行避難できたとしても人と動物の区画は異なることが多い…  
《 同行避難 ≠ 同伴避難 》

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

①クレートで落ち着いて休息できる  
②飼い主と離れても落ち着いていられる  
③非日常的な環境でもパニックにならない  
④は個体特性や社会化の問題もある。難しい場合はサポートする方法を考えておきたい。

イラスト:「いらすとや」

【災害への備えとしても社会化は重要な要素】

既に成犬になっている場合は仕方ないが…

子犬は適切に社会化

適切な社会化  
⇒ストレス耐性の向上  
⇒災害時の環境変化にも適応

保護犬は適切な社会化が不十分な場合も多い

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

撮影・複写・転載禁止

【避難所でも排泄の管理やケアができるように】

撮影・複写・転載禁止

避難中も衛生状態や健康を保てるように…

①排泄の管理ができる

②適宜グルーミング  
ケアができる

③適宜投薬ができる

衛生状態については  
寄生虫予防も含めて  
日常的に保つておく

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【知っておきたい健康チェックの基本的なポイント】

撮影・複写・転載禁止

日常も避難中も健康チェックで早期発見を…

①食事量・飲水量

②休息量(運動量)

③排泄量・頻度・性状

④目・耳・口周り・鼻の状態

⑤呼吸状態

⑥皮膚・被毛の状態

⑦歩様・姿勢の変化

⑧体型・体重

など…

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【ケーススタディ:このイヌの体調不良は何か?】

撮影・複写・転載禁止

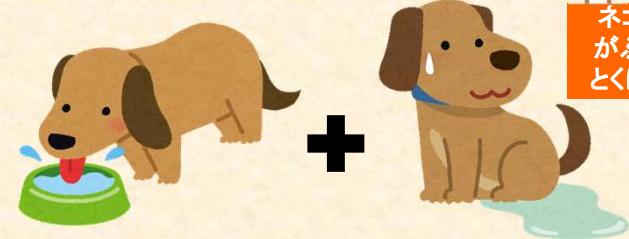


<https://youtu.be/FJh2dasS8PM>

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【この組み合わせに要注意】

撮影・複写・転載禁止



ネコのお水  
がぶ飲みは  
とくに要注意

お水がぶ飲み  
(多飲)

たっぷりおしっこ  
(多尿)

『多飲多尿』は子宮内蓄膿症、膀胱炎、糖尿病、  
腎臓病など多くの病気の症状の一つ

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【身体を頻繁に長く搔くことも要注意】



撮影・複写・転載禁止

動画は脊髄空洞症の神経症状だが、各種皮膚炎、外耳炎、口腔内疾患、ストレス症状などでも起こる

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

<https://youtu.be/9bCILr69Bs>

【八王子市や環境省が発信している情報】

《八王子市》

- [ペットの災害対策HP](#)
- [うちの子ノート【愛犬手帳】](#)
- [災害時ペット対応マニュアル【飼い主編】](#)

《環境省のパンフレット・ガイドライン》



撮影・複写・転載禁止

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

2. 日常でも役立つ！トレーニング方法

【名前に対する反応とアイコンタクト】



撮影・複写・転載禁止

人とイヌが協調して動くためには…

- ◎ [名前を呼べば人に注目すること](#)
- ◎ [親和的なアイコンタクトがとれること](#)

が欠かせない。

《動物福祉に配慮したトレーニングの原点》



日常生活で名前を呼ばれれば、たいてい好いことが起こる。飼い主に注目するようになり、アイコンタクトもとれる。

《普通は、特別な学習を施す必要はない》

イラスト:いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【名前を呼んでも反応なし、アイコンタクトもとれないのはなぜ？】



撮影・複写・転載禁止

名前は、良い出来事・悪い出来事のどちらの合図にもなり得る…

○：良い出来事のみと結び付けたい  
×：叱るときには使わない

名前を呼ばれると嫌なことが起こっていないか？

敵対的な接し方だけが人とイヌの良好な関係づくりを害するわけではない。

過干渉・甘やかしの状態ではないか？

こんなとき犬から飼い主への注目が減る…

- 常に飼い主と一緒にいて、絶えず声かけや抱っこなどをされている  
→「飼い主」という刺激に対して飽和<sup>※2</sup>を引き起こす（能動的な注目が減弱）
- 犬自身のタイミングで飼い主に要求<sup>※3</sup>すれば願いがかなう  
→ 飼い主からのアプローチは犬にとって無意味になる（受動的な注目が減弱）

イラストの一部:「いらすとや」

図:「知りたい！考えてみたい！どうぶつの暮らし」から引用

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【イヌに“好かれること”と“信頼・安心を与えられること”は違う】

撮影・複写・転載禁止

イヌが要求するタイミングで望む物事を与えてあげる。  
(いわゆる“甘やかし”)  
イヌのことをずっと気にして、望むだろう物事を先回りして与えてあげる。(過干渉)

◎イヌには好かれる(かもしれない)。  
◎信頼・安心は与えられない。  
⇒望む物事を自分でコントロールできる反面、警戒を必要とする場面では飼い主を頼りにくくなる。

イヌが望む物事を理解し、与えるが、要求には応じない。  
必要性に応じて適度な距離感で接する。

◎イヌに好かれる。  
⇒QOLは高い状態に保たれる。

◎信頼・安心も与えられる。  
⇒生活資源の供給は飼い主によってコントロールされるが反面、不安や警戒の場面で飼い主を頼りやすくなる。

リーダーシップの一つの要素

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【飼い主がイヌに依存的に注目してはいけない】

撮影・複写・転載禁止

飼い主がイヌに依存的に注目してはいけない

親和的に接することと、依存的に接することは異なる。

飼い主からの依存的な注目にストレスを抱えるイヌは飼い主への反応が鈍る。

過度な接觸はイヌの健全な休息機会を奪う。  
人が抱き続けることはイヌの自発的な行動機会を奪う(拘束と同じ)。  
過度な注視・声かけ・接觸は、イヌに不快情動を引き起こすこともある。  
イヌがひとりになる機会を奪う。

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【名前に対する反応の形成】

撮影・複写・転載禁止

point 02 食べ物は見せびらかさない  
先に名前を呼んでから食べ物を与えます。

ランちゃん

NG!!

いい子だね～！ ??? こっちむいて～  
もう一回してみて オスワリして！

この時に、余計な刺激は厳禁。名前以外の刺激になる言葉は使わないようしましょう。

レスポンデント条件づけで快の条件性情動反応を形成する

イラスト:「知りたい！考てみたい！どうぶつの暮らし」P165から引用

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【食べ物の持ち方】

撮影・複写・転載禁止

必ず食べ物の見た目がイヌに見えないように持つ！  
トレーニングに食べ物を使う場合の絶対条件

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

The diagram illustrates the learning of dog names in a multi-dog household (応用編). It shows a progression from identifying one's own name to distinguishing between multiple names.

**【多頭飼育下での名前の学習(応用編)】**

**名前を呼び分けて 食べ物を与える (快情動の条件づけと弁別学習の並行学習)**

**名前はランダムに呼ぶ**

**自分の名前を弁別できていないことが多い**

**名前に対する反応が上がり 自分の名前を区別できる**

**撮影・複写・転載禁止**

Illustration details: The diagram features four circular scenes connected by arrows. The first scene shows a woman and two dogs (one brown, one tan) with speech bubbles "りんちゃん" and "はい！". The second scene shows the woman with the brown dog, with a speech bubble "らんちゃん" and a green dashed line pointing to a treat. The third scene shows the woman with the tan dog, with a speech bubble "はい！". The fourth scene shows the woman with both dogs, with speech bubbles "りんちゃん" and "はい！". The fifth scene shows the woman with the brown dog again, with a speech bubble "こうちゃん" and a green dashed line pointing to a treat. The sixth scene shows the woman with the tan dog, with a speech bubble "はい！". The final scene shows the woman with both dogs again, with speech bubbles "りんちゃん" and "はい！". Arrows indicate the progression from the first scene to the last, with a large arrow pointing right between the first and second scenes, and a smaller arrow pointing right between the fifth and sixth scenes.

【アイコンタクトの形成】

point 02 食べ物は見せびらかさない

犬が自発的に目を合わせた時に食べ物を与えます。目を合わせるまで根気よく待ちましょう。

この時に、食べ物を握った手を犬の目と自分の目の間に視線 上に置かないよう に し ま し ょ う。

NG!!

「ほら、眼を見て！」など余計な言葉かけ もいりません。

NG!!

④ 自発性が重要

⑤ ふれあい、散歩、遊びなどイヌが喜びを 感じるあらゆる場面に応用  
(アイコンタクトしてからスタート)

オペラント条件づけの正の強化で 反応形成するが合図はつけない

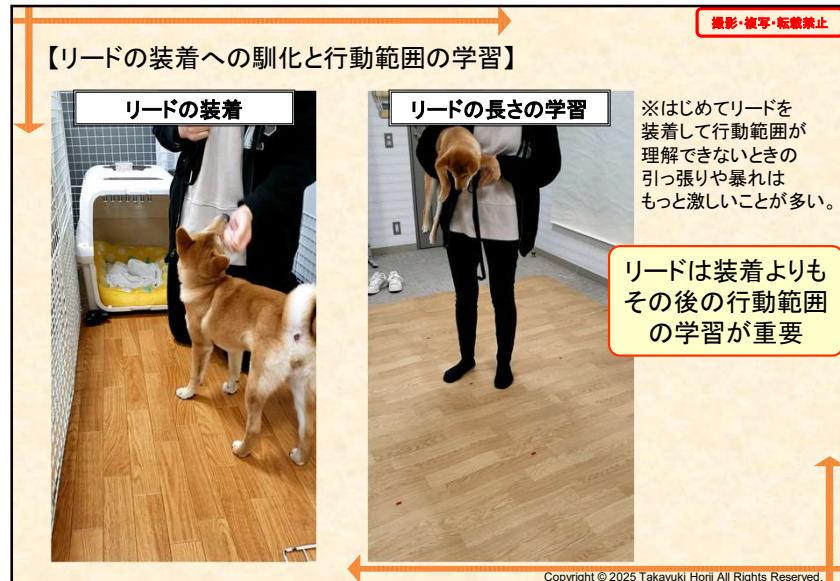
西:「知りたい！ 考えてみたい！ どうぶつとの暮らし」P106から引用

Copyright © 2025 Takayuki Horii All Rights Reserved.

【望ましい呼び戻しの一例】

リードを放しても真っすぐ・勢いよく呼ばれた相手の足もとに入って行く

撮影・複写・転載禁止





**【マットトレーニング】**

撮影・複写・転載禁止

©Minako Okuyama/Shi-Ba Vol.129

クレートよりも持ち運びやすい  
イヌのお気に入りの居場所になる

①クレートトレーニングと同様に、  
マットの上で宝物探しをして楽しむ  
(食事やおもちゃ遊びなども併用可)  
(スキンシップの場所にしても良い)

②自発的に乗るようになつたら  
様々な場所で活用する

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

**【協調して歩行するトレーニング①:導入】**

撮影・複写・転載禁止

リードあり

リードなし

①人と協調して  
1歩ずつ歩く  
②2歩、3歩と歩数を  
少しずつ増やす

※イヌのコントロールを  
リードに頼らない。  
※食べ物は左手で  
与える。

家の中での練習から  
はじめるとよい

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

**【リードはイヌを引っ張る道具ではない！】**

撮影・複写・転載禁止

『知りたい！ 考えてみたい！ どうぶつとの暮らし』JP100より抜粋

『リードは“命綱”』

- ・引っ張らなくても犬はコントロールできる
- ・引っ張ることには多くのデメリットがある

危険回避の場合は短く持つ

リードの目的は  
行動範囲の限定

首輪・リードの装着を嫌がる・咬む  
リードを噛む・暴れる、歩かなくなるなど

不安・恐怖という  
精神的負荷をかける

ハーネスの場合  
胸部や胸椎・腰椎に  
負荷をかける

頸椎や気管に  
負荷をかける

イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

**【リードは緩んだ状態が基本】**

撮影・複写・転載禁止

『人と一緒に歩く』という行動は  
イヌの生得的な行動ではない

いきなりできることはない…

リードを着けたときの行動範囲を  
イヌに覚えもらうと緩んだ状態が  
保ちやすい

教えなければ、できなくて当然  
《学習が必須》

イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【イヌとコミュニケーションを取りながら動くことが重要】

撮影・複写・転載禁止

首輪やリードで引きずり回すことがハンドリングではない

イヌはリードがなくても協調して動くことができる

ハンドリングはコミュニケーション  
⇒ 基本は声かけ、表情、動作によってイヌを動かす。  
力をかけなければいけない場合は必要最低限を心掛ける。

イラストの一部:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【協調して歩行するトレーニング②:コミュニケーションの機会として】

撮影・複写・転載禁止

最初

段々ついて歩くように

※家中で楽しくできるトレーニング

ついて歩いたら強化子提示  
オスワリなど他のコマンドも混ぜていく  
できないときは「ザンネン」などのノーリワードマーカーを活用

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【協調して歩行するトレーニング③:及第点のレベル】

撮影・複写・転載禁止

「協調して停止」も理解

及第点の反応形成

※あとは屋外で更にトレーニングが必要。

最低限として、引っ張らずに飼い主さんの近くを歩いてくれる程度にはトレーニングしておきたい。

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【お外に緊張するイヌは、まずは探査行動から！】

撮影・複写・転載禁止

はじめての屋外探査

お外大好き！、お散歩大好き！  
なイヌばかりではない  
《まずは環境探査が必須》

自分のペースで屋外環境を調べることで徐々に慣れていく。  
慣れない間は落ち着いて歩くことはできない。  
また、飼い主はイヌにとって“安全基地”でなければいけない。

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【トイレトレーニング：適切な排泄を強化する唯一の方法】

撮影・複写・転載禁止

適切な排泄場所での自発的な排泄を強化  
【適切にトイレができたら褒め言葉+食物！】

↓

安定して適切な排泄ができるようになったら  
「ワン・ツー」などの合図を教える

《様々な工夫》

尿を少しつけたペットシーツで排泄を誘発

いきなり行動範囲を広げすぎない  
《排泄してからサークルから出す》

排泄を待つ余裕をもつ  
《直視せず静かに待つ》

おりこうさん！チーズあげる！

排泄の直後にほめて特別な食べ物を与える  
《とくにはじめは強く印象に残るように！》

イラスト：いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.



子犬はある程度は排泄を失敗するもの…

撮影・複写・転載禁止

トイレを失敗しても絶対に叱らない!!

そもそも、「トイレの失敗」は「人にとっての失敗」  
イヌにとっては「排泄場所の選択」でしかない(=失敗と認識できない)

叱られた…  
ここでしないようにしよ…  
⇒飼い主さんの意図と合致

理解できない

叱られた…  
飼い主さんの前でしないようにしよ…  
⇒その後のトイレのしつけに多大な悪影響を及ぼす

隠れて排泄する

声かけられた♪  
ここですると相手にしてくれる♪  
⇒そもそも“叱られた”と認識していない

失敗が増える

叱っても意味がない  
だけでなく、リスクが高い

覚えるまで失敗されてもいいように対策しておく

イラスト：いらすとや

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

叱らずにどうすればよいのか…

撮影・複写・転載禁止

①トイレを失敗しても反応しない(完全な無反応)  
・見ない・声をかけない・近づかない  
・触らない

②排泄物はすぐに片付けない  
・排泄から5分以上後に片付ける

③片付けはイヌを離して淡々と行う  
・片付けの動作などはイヌの遊びを誘発する  
・排泄物のニオイを分解する除菌・消臭剤を使う

【人の反応がトイレの失敗を増加する】

排泄の失敗には良くも悪くも結果を与えない！

人が片付ける行動と排泄行動の随伴性が成立しなければOK

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【マナーパンツ・ベルトはトイレトレーニングの代替にはならない】

撮影・複写・転載禁止



2種類のデザイン

《マナーパンツ・ベルト = オムツ》

◎緊急避難用  
・絶対排泄を防止したい場合  
・過剰な排泄失敗やマーキングの緊急避難

◎介護用

マナーパンツがトイレトレーニングを放棄する理由になってはいけない

マナーパンツで汚損を回避しながらトイレトレーニングをすることが求められる。

《マナーパンツをはいて、トイレで排泄できたら強化子提示することでOK》

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【身体接触への馴化(ケアの受入れの入り口)】

撮影・複写・転載禁止

肢への接触

尾と顔周囲への接触

おまけ

必ずイヌの反応を見て刺激レベルを調節しながら進める

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【ブラッシングと爪切りへの馴化】

撮影・複写・転載禁止

ブラッシングへの馴化

爪切りへの馴化

家庭でのケアは膝の上が多い

爪切りは厳密には仰向けにすることから馴化が必要

爪切りは絶対に出血させないこと

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.

【服を着ることへの馴化】

撮影・複写・転載禁止

©Minako Okuyama/コギーSTYLE Vol.48

②肢を通すときは服を動かす  
(肢を引っ張らない)

①自発的に頭を通すようにトレーニング  
(頭を通す ⇒ 食べ物を与える)

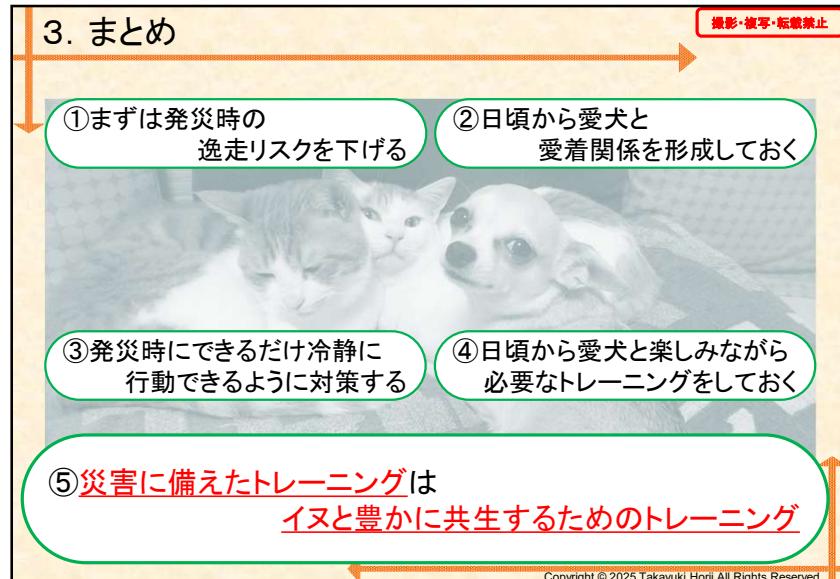
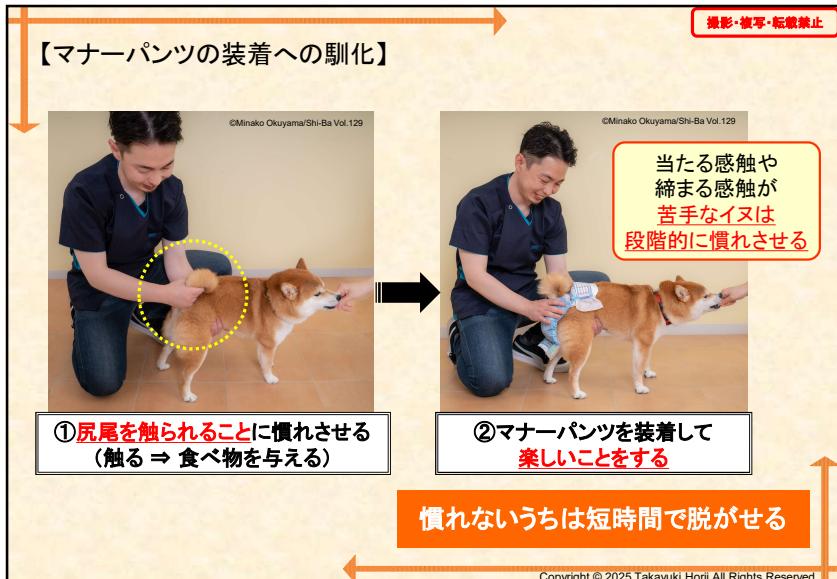
サイズの大きい  
緩い服からはじめる

③服を着たら  
楽しいことをする

慣れないうちは短時間で脱がせる

イラスト:「いらすとや」

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.



こうご動物病院(東京都多摩市落合)で愛犬の行動に関するお悩みに対応しています

多摩市の動物病院【こうご動物病院】城南春・ホリスティック医療・トリミング・ペットホテルなど

愛人と動物を都す愛 こうご動物病院

再診の方 LINEで診療受付 ソトマチ 初診の方 ウェブからご予約 042-400-7212  
休診日: 水曜日、祝日  
※診療は~~完全予約制~~となります。

犬 犬のしつけ(しつけ教室)

「犬のしつけ」って何でしょう？  
「しつけ」とは、「礼儀作法を身につけさせること」と広辞苑に書かれています。  
その対象は基本的に人(とくに子ども)であって、犬に対しては転用された言葉です。  
そもそも、犬には人社会の礼儀作法(マナー)や道徳観(モラル)を真に理解することは不可能です。  
本来、犬との生活中に必要なマナーやモラルを身につけるは飼い主さんであり、それを実践できるように飼い主さんが愛犬の行動を導いてあげるわけです。  
つまり、犬は生活上のルール(習慣)は覚えて、それをマナー・モラルとして認識しているわけではありません。  
ですから、犬に対して「しつけがなってない(人社会のマナー・モラルを守れない)」と表現するのは、理解できないことを求めてるので不適切です。

ペットホテル しつけ教室

小さな家族の面倒を見れない時、大切にお預かりいたします。また、個々の愛犬に合ったしつけ方法を提案します。

このように整理すると、「犬のしつけ」って犬に本質的には理解できないことを求めることになります(なので、個人的には「犬のしつけ」という言葉はありません)。

Copyright © 2025 Takayuki Honi All Rights Reserved.